

行政区長懇談会（古館会場）要約版

令和5年7月1日

1 開会

2 町長挨拶（要約）

行政区長の皆様には、本日のご出席並びに日頃より刊行物の配布についてご協力をいただき、御礼を申し上げます。

各地区において住民から色々な相談や事案を持ち込まれていると思うが、その点も含めて忌憚のないご意見をよろしくお願ひしたい。

3 町からの情報提供

- ・行政区長の委嘱について
- ・各種推薦の依頼について
- ・まちづくり計画アンケートの実施（まちづくり座談会資料3ページ、都市計画課より）
- ・防災マップの訂正（まちづくり座談会資料8ページ、消防防災課より）

4 懇談

<行政区長> 事前提言

指定避難所である旧中央保育所は、現在、発掘整理事務所として活用されている。災害時に住民を滞在・避難させられるのか。また、同避難所の園庭に崖であることが一目でわかる看板等は設置されているのか。

（熊谷消防防災課長）

以前、上町地区自主防災組織との話し合いで、上町地区は別の指定避難所を開設することとした。避難所の指定変更は、次回、防災計画の改正で反映させたい。転入者を含め地区住民の方々には周知の対応をとるようにしてまいりたい。

<行政区長>

- ①安全安心なまちづくりのため、スクールガードの担い手不足に対する対応を検討してほしい。
- ②保護者の送迎車でスピードを出して走る方がいるので、注意を促してほしい。
- ③行政区長用プレート（表札）が長年の使用で劣化しているので、更新をしていただきたい。

（大森学校教育課長）

- ①現在、町内全体で107名、古館地区で30名の方にスクールガードボランティアとして登録いただいている。先日開催された学校運営協議会でも高齢化、人員不足等が話

題となった。今後、学校支援ボランティアという形で支援者を募るなど、子ども達の安全な環境維持に努めてまいりたい。

(侘美教育長)

- ①担い手不足に関連する課題は学校運営協議会の場で話し合うだけでなく、地域全体で実際に行動することが大切であると考えている。重要検討事項として、若い保護者を巻き込んで活動できるよう具体的な策を講じてまいりたい。
- ②消防防災課や警察と連携して交通安全の呼びかけを行ってまいりたい。

(山上総務課長)

- ③ご意見のとおり相当古いものなので、補正予算にて更新対応をしたいと考えている。

<行政区長>

- ①行政区長の推薦制度の考え方と必要性を伺いたい。再任の者ならば推薦は必要ないのではないか。
- ②町からの情報提供の中で、古館の指定避難所に修正があったとのことだが、想定される水害があった時のために高い建物の避難所を設定した方が良いのではないか。

(山上総務課長)

- ①以前に質問をいただいた後に要綱を改正し、推薦者を「同行政区に居住する別の者又は町内会、自治会、自治公民館その他の住民の自治組織」と特定するようにした。ただし、再任時の推薦の必要性については、改めて内部で検討させていただく。

(熊谷消防防災課長)

- ②高い建物としては、古館小学校やスーパーセンターなども避難所としての活用を検討したいと考えている。指定避難所は、地域からの要望場所があれば、新たに指定することも可能なため、地区でも話し合っていたきたい。

<行政区長>

昨年も質問した共同園芸の裏側の水路整備の件について、令和2年度以降未着工部分の工事について、是非実施していただきたい。

(齊藤土木課長)

一部保守工事を行っているが、残りの暗渠管につなぐ工事については、予算の範囲内でその延長を実施することになる。必要予算を確保し、なるべく早く工事が終わるように進めてまいりたい。

5 町長総括

ご質問のあった水路整備の件については、予算の関係で皆様に満足していただけるような進捗となっていないが、今後の予定について地域住民に説明する機会を設けたいと思う。

スクールガードの件については、ソフト事業面は回答のとおりである。しかし、365日対応するのは現実的に難しいので、ハード事業として信号機の設置を進めないと、スクールガードの負担を減らすのが大変な地区であると認識している。

人口が多い地区で負担をお掛けしているが、引き続き行政区長の皆様のご協力をお願いしたい。

本日は様々なご意見をいただいたことに感謝申し上げます。